

田中 舞



PTD





頼んだ物を  
買ってきたら  
早く帰って来い

最近街で良くない  
噂も聞くしな



リサちゃんとか  
金は持ったか？

はいっ  
大丈夫です



行ってきますっ！

あ…



はいっ！



リサっ

はいっ？



はいっ

ニャ

わかりました  
ルーク



…いや…  
何でもない…

その…  
早く帰って来い



それじゃあ

行ってきますっ



あ、ああ

最近街で女子供が  
騙されて陵辱される  
事件をよく耳にするが…



あいつも一応女だし  
容姿も悪くないからな  
万が一ということも  
大丈夫だとは思いますが…

…帰りが  
遅かったら

迎えに  
行ってやるか…



よい…



…アツク





ふっふっ

しゅっ!!!

ッ



それに私いつも  
お手伝いしているのです  
こういうの得意なんです

いえいえ  
困った時は  
お互い様です

申し訳ないねえ  
リサちゃん：  
急に  
こんなおじさんの  
お手伝いなんて：



おっととっ

……



な：なので  
全然っ：

プル

大丈夫：  
です：

プル





大丈夫？  
怪我は無いかな

リサちゃん…

あはは…

あ…  
す、すみません…  
おかげで  
助かりました

ハア

ハア

ハア

え…？



そりゃあは  
この人…

どうして  
私の名前を  
知ってるの？



キヤッ





前々からチャンスを  
覗っていた甲斐があった

え？

へ？

今日は邪魔な  
エインズワースも  
居ない！



これからおじさんが  
たあゝつぷりと  
可愛がってあげるからね

ニク



ええ？

へ…？



私はリサちゃんの子が  
ような小さい女の子が  
大好きでねえ

以前街で見かけた  
時からずっとこの時を  
待ち望んでいたんだ

はっ

はっ

はっ

ちよっ!!?

すぐに気持ち良く  
してあげるから...

そうじゃなくて  
私約束があるから  
もう帰らないと...

今日はルークが  
早く帰って来いって...  
ですから...

私帰らないと...

そんな約束は  
すぐに忘れさせて  
あげるよ

ちゅっ

やめ...っ!!?  
ん...っ

やめて  
下さっ

グス...

んんん

んんん

んんん





ちよっ!!

めっめっ

↑

どこに手を  
入れて…っ



ルーク…  
助けて…っ

あぁあぁ



リサちゃんは  
初めてだろうから  
念入りに準備しなきゃ…

怖いす…っ  
いやあ…っ

にちゃ  
やめ…さ  
いだ…

にちゃ



あいつ…っ  
早く帰って来いって  
言ったのにどこを  
ほっつき歩いてやがんだっ!!!

心配させやがってっ!!!  
弟子失格だっ!!!



くそ…っ

嫌な予感が  
する…



どこに居るんだ!?

リサっ!!!

あっ…  
ん…あっ

んむ…っ  
もう…やめてっ  
くださ…い







許して下さいだなんておじさんが悪いことしてるみたいじゃないか

リサちゃんの身体はこんなのに喜んでるのに

はー

はっ

そんなこと...ない...ですっ

はー

でもリサちゃんの小さいおまんこは凄く気持ち良さそうだけどもなあ

お漏らししちゃったみたいにとろとろになっちゃってるよ?

きゅん

きゅん



やだ...っ私...っこんな...こと...っルーク以外の人と...っ

こんなおじさん相手なのに気持ち良くなっちゃってるう...っ

はー

はー

はっ



これだけ濡れていけば大丈夫そうだが

いやあ...っ  
脱がさないで...っ

す

キスが初めてと  
なるとこの先は  
もちろん  
初体験だよなあ

私がリサちゃん  
の初体験の相手と  
いうことになるのか

良い響きだ



安心しなさい  
優しくして  
あげるからね

あ...







そんな...っ  
こんなの嫌なのに...

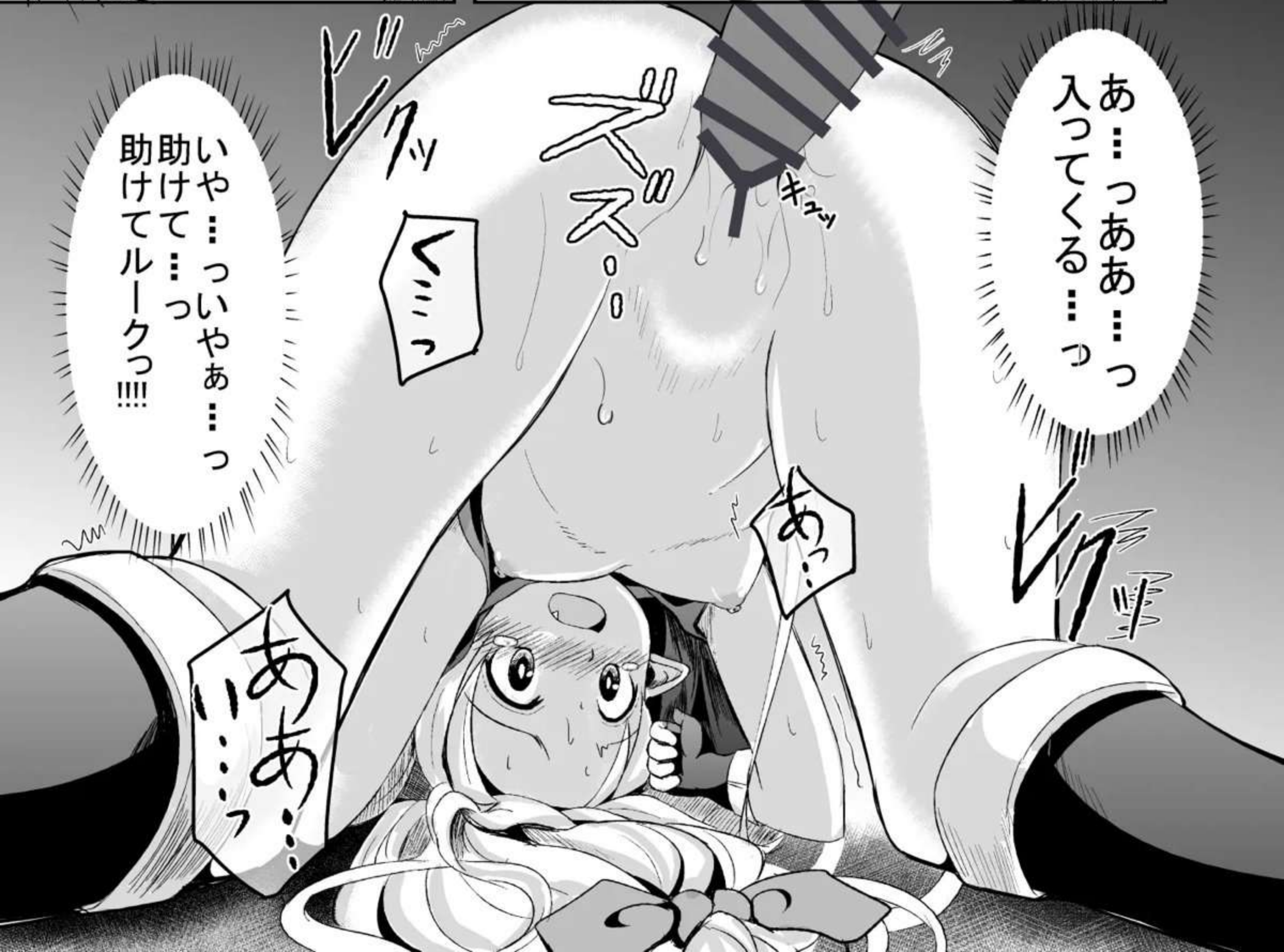
力が...っ  
入らないです...っ

ピコッ

ゴッ

ゴッ

あ...



あ...っ ああ...っ  
入ってくる...っ

いや...っ いやあ...っ  
助けて...っ  
ルーク...!!!

ズッ

ズッ

キッ

あ...

あ...

あ...

ズッ



かはあっ



中につ  
入って...  
きた...っ

あ...っ  
ああ...っ  
そんな...っ



さすがに...っ  
リサちゃんの...っ  
おまんこはきついな

気を抜くと  
押し戻されそうだ

あ...っ  
いやあ...  
ぬい...っ

い...たい...っ



私とリサちゃんが一っつになつたのがわかるかい？

痛いのは最初だけですぐに気持ち良くなるから安心したまえ

そのために最初に薬を飲ませたんだからなあ

りくす？



なあとくに：すぐに気持ち良くなるさ。今までの子達も始めは痛がつていたが：

リサちゃんもすぐに私のことを求めるようになるさ

最後に自分から抗えず私を求めるようになったから

あーっ!!

いや：あつう：ごかさないで：っください



あ  
あ  
あ

ん  
ん  
ん

ん  
ん  
ん

ズ  
ズ  
ズ

ズ  
ズ  
ズ

ん  
ん  
ん

ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ  
ズ



んんん  
あああ  
いっ

へん  
ん

こんなの  
知らなかった……

お  
お

お  
お

こんなに……っ  
気持ち良いの……っ  
初めて……っ

頭が真っ白に……っ  
なっちゃいます……っ

お  
お



リサちゃん... 私は  
そろそろ...っ  
イキそうだ...っ

このまま  
中に...っ





リサっ!!!

なっ!!?

無事かっ!?



良い所で邪魔が入った...  
何の用かね?  
ルーク・エインズワース殿

クル...?

私達は今取り込み中  
なので用なら後に  
したいのだが?

スッ

スッ

スッ



あー…？  
もしかしてリサちゃんの  
帰りが遅いから迎えに  
来たということかな？

申し訳ないが  
もう少し待つて  
頂けますかな？  
あと少しで絶頂を  
迎える所なのでね

貴様…っ

殺すっ  
!!!!

まあまあ  
待ちたまえよ

君は私が無理矢理  
リサちゃんと性行為に  
及んでいると思っ  
ていたが…

ここは本人の  
意思を確認して  
みようじゃないか？



リサちゃん  
君のご主人様  
に説明してあげ  
てくれないか？

へ...？



せっかく気持ち良  
くなってきたとい  
う時に中途半端にや  
めてしまってもい  
いのかい？

リサちゃんはど  
うして欲しいの  
かな？

ールーク...

んー？

にゃ

ここでリサちゃんが  
助けを求めれば  
エインズワースは  
私を斬り捨てて  
リサちゃんを  
助けてくれるだろう

あ♡あ♡

私の味を知ってしまった君は  
エインズワースでは絶対に  
満足なんて出来ないだろう  
それでも構わんよ  
求めでも助けを

おっ

おっ

はっ♡ん♡ん

だがそれだとこの快楽は  
二度と味わえないだろう

ールーク……っ

パチッ

パチッ

ールーク……

どうする？  
リサちゃん？

しわはた……

ーわたし……

トキ

トキ



(はぁっ)

(はぁっ)

ルーク：  
ごめんなさいです…

わたし…  
わたし…  
っ



もっしょっしょ  
ほしいの…

トキ

トキ

トキ

やめないで…

ください…



何を言っ  
ているっ!?  
りさっ!!!



バカなっ!?

な…

……ってこういうことだった  
わかってもらえたら  
しばし席を外して  
もらえるかね？

まあ、そんなに  
見たいというなら  
止めはしないがね

邪魔が入ったが  
仕切り直した

それじゃあ  
今度はリサちゃん  
からキスしなさい

はい……

おいっ!!!  
やめろっ!!!  
リサっ!!!

聞こえているのかっ  
リサッ!! やめろッ!!!

ルールが  
見てるのに……

ごめんなさい……

リサッ!!!

んむっ

んっんっんっ

わたし……もう  
とめられない……ですっ

くっ

くっ

くっ

くっ

くっ

くっ

くっ

くっ



リサちゃんには本当に  
おちんちん大好き  
なんだねっ

た〜っぷりと  
おちんちん  
ズポズポして  
あげるからねえ〜

それじゃあ  
入れるよ…っ  
リサちゃんっ

はい…っ  
来て下さい…っ

おじさんのおちんちん  
入ってききましたあ…っ  
すご…く…っ  
おおきいですう…っ

んっ  
あはっ  
はいっ







おじさんは凄いだろ  
リサちゃんっ

すごいですっ  
んあ…っ  
ひもちいですっ



リサちゃんっ  
おじさんのものに  
なりなさい  
ずっと私が愛してやるっ

はひ…っ

わたし…っ  
おじさんのものです  
ずっと愛してくらねえっ



リサちゃんっ  
愛してるよっ!!!  
リサちゃんっ

わたしもっ♡

わたしも  
愛してますっ♡

おじさん...っ  
一緒ですっ

リサちゃんっ  
一緒に...っ

リサちゃん...っ  
おじさん...っ

あはん...っ  
つむ...っ  
...っ  
♡

あはん...  
つむ...  
...  
♡





あーあーあー

クワッ

クワッ

クワッ



だいたいしゆき  
んちゆう...

わらひも  
しゆき...

アッ

アッ

リサちゃん  
愛してるよ...

予兆はあった……  
未然に防ぐ事も  
十分出来た……

それでも俺は  
たかが安い物と  
甘く見ていた……

その結果が……  
これか……

あめんっ♡

あっ♡

俺は……また  
守れなかつた……

大事なもの  
だつたのに……

自らの意思で  
俺から離れたんだ……  
もう……リサは……

俺の元には……  
二度と……





黒ゴマプディング  
2009年12月発行

